

第 342 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主 催 (公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

「働き方改革」という言葉が登場して数年、すっかり我々の日常に定着し、ニュースでこの言葉を聞かない日はありません。分析の分野にも「働き方改革」の流れは押し寄せており、「AI」や「IOT」、「自動化」などのキーワードと共に、仕事の効率化を掲げた新たな機器やソフトウェアが発売されています。しかし、実際何から始めていいのかわからない、本当に自分たちの仕事の効率化に繋がるのだろうか、二の足を踏んでしまっている方も多いのではないのでしょうか。今回は「働き方改革」を支援するメーカーの方々や実践されている方々に分析における働き方改革のコツについてご講演していただきます。

期 日 2019年12月19日(木) 13:00~17:00

会 場 (株)島津製作所東京支社

住所:東京千代田区神田錦町1-3

電話:03-3219-5609

交通:JR神田駅より徒歩10分、地下鉄御茶ノ水駅・淡路町駅・小川町駅B7出口より徒歩6分

講演主題 AIや自動化を用いたHPLCのできる働き方改革のコツ

講 演

講演主題概説(オーガナイザー) (13:00~13:05) (小林製薬(株)) 大久保淳史

1. 新形HPLCを用いた新たな働き方改革の提案 (13:05~13:50)
(株)島津製作所) 吉岡拓哉(LC分析士初段取得予定)

2. AIを活用したLC/MS分析メソッドの開発(13:50~14:35)
(アジレント・テクノロジー(株)) 遠藤邦彦(LC分析士初段)

休憩(14:35~14:50)

3. (演題未定)(14:50~15:35)
(株)日立ハイテクサイエンス) 清水克敏(LC分析士二段、LC/MS分析士初段)

4. AIを活用した作業効率の向上と作業の平準化の実例(15:35~16:20)
(小林製薬(株)) 大久保淳史(LC分析士初段、LC/MS分析士初段)

5. 総括「AIや自動化を用いたHPLCのできる働き方改革のコツ」(16:20~17:00)
(東京理科大学) 中村 洋(LC分析士五段、LC/MS分析士五段)

参加費 LC研究懇談会会員:1,000円、協賛学会(日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会)会員:3,000円、その他:4,000円、学生:1,000円 参加費は当日申し受けます。申し込み締め切り後の参加費は、すべての種別で1,000円増額となります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します。(会費4,000円)参加希望者は必ず事前にお申込みください。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り受け付けます。参加費は当日申し受けます。

申込締切日 2019年12月12日(木)

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先(電話番号)、LC会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAXまたはE-mailにより下記あてにお申込みください。参加証は発行いたしませんので、直接会場にお越しください。(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田ハイツ304号

(公社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

(電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572、E-mail:kondankai-hp@jsac.or.jp)